

循環器病に対する複合リハビリテーションを含む
リハビリテーションの現状と課題の明確化のための研究
～複数の合併症を有する患者に対する
複合リハビリテーションの実施率の調査～

⑧ 複合リハビリテーションの実施に関するアンケート調査
I. 心臓グループ

2023年12月27日

福本義弘, 藤本 茂, 益子貴史, 竹川英宏,
角田亘, 宮脇郁子, 牧田茂

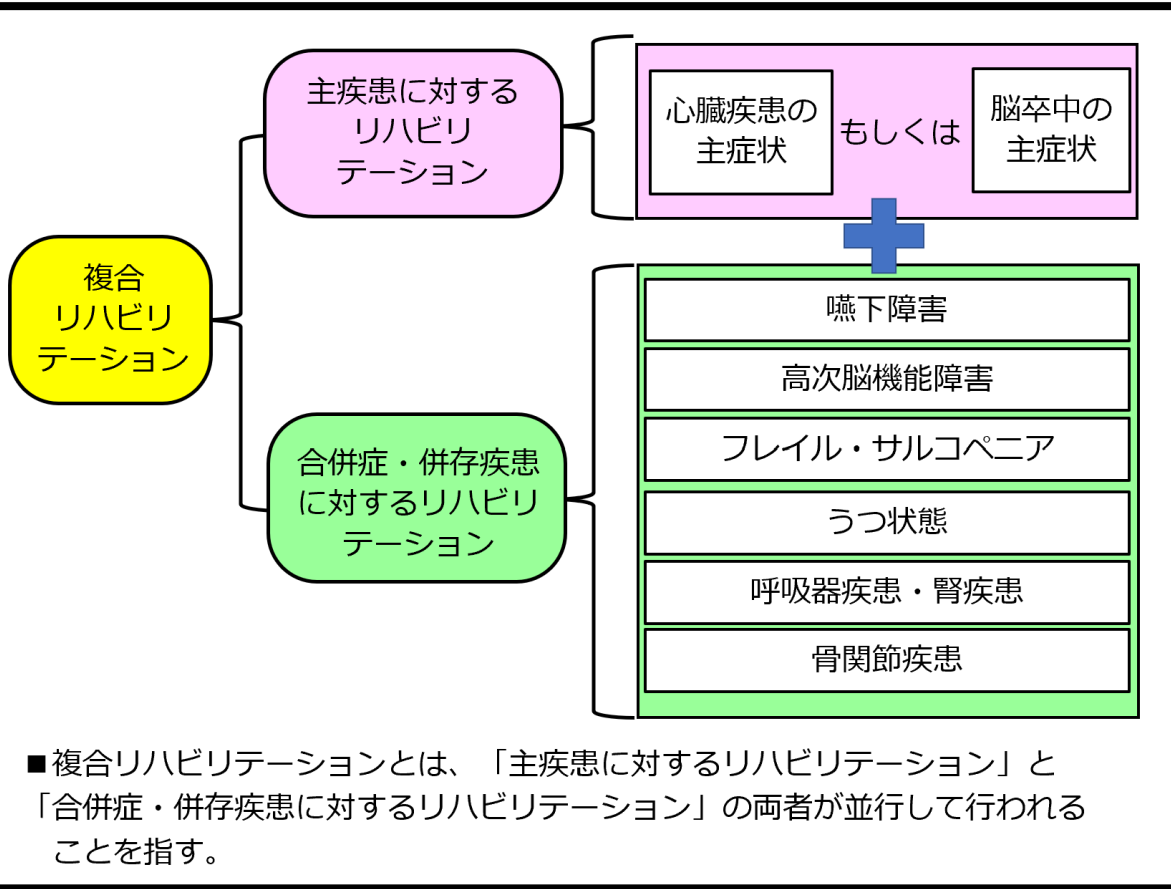
背景・目的

背景

脳卒中および心大血管疾患患者における、
複合リハビリテーション施行のデータがない

目的

アンケート調査により
心大血管疾患リハビリテーション対象患者の
複合リハビリテーションの現状把握および
実臨床上の問題点を明らかにする



方法

2022年7月から2023年1月

日本心臓リハビリテーション学会認定心臓
リハビリテーション施設1050施設

多機関共同、無記名のアンケート調査
(REDCAP登録システム)

アンケート内容

1. 貴施設が該当する(もしくは一番近い)診療体制はどれですか？1つ選択してください.

①大学病院

②その他の急性期病院(脳卒中・心疾患・大動脈・末梢動脈疾患の全ての診療が可能)

②-2:回復期病棟はありますか？

③「②」以外の急性期病院

③-2:回復期病棟はありますか？

2. リハビリテーションの実施体制として貴施設に以下は何名いますか？

2021年12月31日時点の状況を記載してください。

- 理学療法士
- 作業療法士
- 言語聴覚士
- 脳卒中専従看護師
- 脳卒中専任看護師
- 心臓病・大動脈・末梢動脈疾患専従看護師
- 心臓病・大動脈・末梢動脈疾患専任看護師
- 心臓リハビリテーション指導士
- 心不全療養指導士
- 循環器病予防療養指導士
- 脳卒中リハビリテーション(脳卒中看護)認定看護師
- 慢性心不全(心不全)看護認定看護師
- 摂食嚥下障害看護認定看護師
- 認知症看護認定看護師
- 慢性疾患看護専門看護師
- 管理栄養士
- その他(認定、専門看護師など)

3. 貴施設で対応可能なリハビリテーションを全て選択してください。

- ①心大血管疾患リハビリテーション(入院)
- ②心大血管疾患リハビリテーション(外来)
- ③脳血管疾患リハビリテーション(入院)
- ④脳血管疾患リハビリテーション(外来)
- ⑤運動器リハビリテーション
- ⑥呼吸器リハビリテーション
- ⑦廃用症候群リハビリテーション
- ⑧がん患者リハビリテーション
- ⑨認知症リハビリテーション

4. 心大血管疾患リハビリテーションと脳血管疾患リハビリテーションの両方が必要と思われる患者に対し、診療報酬上の算定にかかわらず両方のリハビリテーションが行われていますか？

など

結果

日本心臓リハビリテーション学会認定施設 1050施設 (回答数240, 22.9%)

①大学病院; 52施設, ②急性期病院(脳卒中・心疾患・大動脈・末梢動脈疾患の全て診療可, 回復期病棟なし); 91施設, ③急性期病院(脳卒中・心疾患・大動脈・末梢動脈疾患のいずれかの診療可, 回復期病棟あり); 21施設, ④その他の急性期病院(脳卒中・心疾患・大動脈・末梢動脈疾患の全て診療可, 回復期病棟の記載なし) 65施設, ⑤無記載; 10施設

リハビリテーション体制人員(1)

	理学療法士(PT)数	作業療法士(OT)数	言語聴覚士(ST)数
大学病院 (52施設)	20.5(6-96) (無回答2)	8(0-77) (無回答2)	4(0-33) (無回答2)
急性期病院(全て診療可, 回復期病棟なし) (91施設)	16(2-70) (無回答2)	6(0-27) (無回答3)	4(0-17) (無回答3)
急性期病院(全て診療可, 回復期病棟あり) (21施設)	27(8-75) (無回答2)	15(4-40) (無回答2)	5(1-40) (無回答2)
その他の急性期病院(回復期病棟なし) (65施設)	11.5(0-68) (無回答3)	4(0-63) (無回答7)	2(0-20) (無回答8)
施設情報無記載の病院(回復期病棟記載なし) (10施設)	3(1-75) (無回答2)	1.5(0-49) (無回答2)	0.5(0-25) (無回答2)

➤ ST数が他の専門職よりも少ない

中央値(範囲)

リハビリテーション体制人員(2)

	脳卒中 専従看護師	脳卒中 専任看護師	心臓病・大動脈・ 末梢動脈疾患専 従看護師	心臓病・大動脈・ 末梢動脈疾患専 任看護師	心臓リハビリ テーション指導士	心不全療養 指導士	循環器病 予防療養 指導士
大学病院 (52施設)	0(0-3) (無回答2)	0(0-15) (無回答2)	0(0-10) (無回答2)	0(0-11) (無回答18)	6(0-14) (無回答1)	2(0-13) (無回答5)	0(0-1) (無回答17)
急性期病院(全て診療可, 回復期病棟なし) (91施設)	0(0-34) (無回答6)	0(0-16) (無回答38)	0(0-82) (無回答35)	0(0-35) (無回答37)	5(1-16) (無回答3)	2(0-10) (無回答14)	0(0-1) (無回答35)
急性期病院(全て診療可, 回復期病棟あり) (21施設)	0(0-1) (無回答13)	0(0-2) (無回答6)	0(0-1) (無回答5)	0(0-2) (無回答5)	3(0-11) (無回答1)	2(0-10) (無回答5)	0(0-0) (無回答6)
その他の急性期病院 (回復期病棟なし) (65施設)	0(0-0) (無回答19)	0(0-0) (無回答19)	0(0-45) (無回答16)	0(0-10) (無回答19)	2(0-24) (無回答4)	1(0-14) (無回答10)	0(0-0) (無回答18)
施設情報無記載の病院 (回復期病棟記載なし) (10施設)	0(0-0) (無回答4)	0(0-0) (無回答4)	0(0-1) (無回答4)	0(0-0) (無回答4)	3(1-5) (無回答3)	0.5(0-4) (無回答4)	0(0-0) (無回答4)

➤ 脳卒中・心臓病等に特化した看護師, RH専門職の配置がほぼない

中央値(範囲)

リハビリテーション体制人員(3)

	脳卒中 専従看護師	脳卒中 専任看護師	心臓病・大動脈・ 末梢動脈疾患 専従看護師	心臓病・大動脈・ 末梢動脈疾患 専任看護師	心臓リハビリ テーション 指導士	心不全療養 指導士	循環器病予防 療養指導士
大学病院 (52施設)	0(0-3) (無回答2)	0(0-15) (無回答2)	0(0-10) (無回答2)	0(0-11) (無回答18)	6(0-14) (無回答1)	2(0-13) (無回答5)	0(0-1) (無回答17)
急性期病院(全て診療可, 回復期病棟なし) (91施設)	0(0-34) (無回答6)	0(0-16) (無回答38)	0(0-82) (無回答35)	0(0-35) (無回答37)	5(1-16) (無回答3)	2(0-10) (無回答14)	0(0-1) (無回答35)
急性期病院(全て診療可, 回復期病棟あり) (21施設)	0(0-1) (無回答13)	0(0-2) (無回答6)	0(0-1) (無回答5)	0(0-2) (無回答5)	3(0-11) (無回答1)	2(0-10) (無回答5)	0(0-0) (無回答6)
その他の急性期病院 (回復期病棟なし) (65施設)	0(0-0) (無回答19)	0(0-0) (無回答19)	0(0-45) (無回答16)	0(0-10) (無回答19)	2(0-24) (無回答4)	1(0-14) (無回答10)	0(0-0) (無回答18)
施設情報無記載の病院 (回復期病棟記載なし) (10施設)	0(0-0) (無回答4)	0(0-0) (無回答4)	0(0-1) (無回答4)	0(0-0) (無回答4)	3(1-5) (無回答3)	0.5(0-4) (無回答4)	0(0-0) (無回答4)

➤ 脳卒中・心臓病等に特化した看護師, RH専門職の配置がほぼない

中央値(範囲)

リハビリテーション体制人員(4)

	脳卒中リハビリテーション (脳卒中看護) 認定看護師	慢性心不全 (心不全)看護 認定看護師	摂食嚥下 障害看護 認定看護師	認知症看護 認定看護師	慢性疾患 看護専門 看護師	管理 栄養士	その他(認定, 専門看護師な ど)
大学病院 (52施設)	1(0-3) (無回答12)	1(0-3) (無回答8)	1(0-3) (無回答10)	1(0-2) (無回答13)	0(0-3) (無回答17)	9(0-31) (無回答 12)	22(0-34) (無回答25)
急性期病院(全て診療可, 回復期病棟なし) (91施設)	1(0-2) (無回答30)	1(0-3) (無回答25)	1(0-3) (無回答29)	1(0-3) (無回答21)	0(0-9) (無回答35)	6(1-20) (無回答 19)	7(0-41) (無回答38)
急性期病院(全て診療可, 回復期病棟あり) (21施設)	0(0-1) (無回答5)	0(0-1) (無回答5)	0(0-2) (無回答6)	1(0-2) (無回答4)	0(0-0) (無回答6)	5(0-12) (無回答4)	3(0-14) (無回答6)
その他の急性期病院(回 復期病棟なし) (65施設)	0(0-1) (無回答20)	0(0-5) (無回答17)	0(0-3) (無回答17)	0(0-2) (無回答15)	0(0-0) (無回答18)	4(0-10) (無回答 12)	1(0-23) (無回答27)
施設情報無記載の病院 (回復期病棟記載なし) (10施設)	0(0-1) (無回答4)	0(0-0) (無回答4)	0(0-1) (無回答4)	0(0-1) (無回答4)	0(0-0) (無回答4)	1(0-6) (無回答2)	1(0-11) (無回答4)

➤ 脳卒中・心臓病等に特化した看護師, RH専門職,
合併症に対する看護師配置の配置がほぼない

中央値(範囲)

対応可能なリハビリテーション

	入院 心大血管 リハビリ	外来 心大血管 リハビリ	入院 脳血管 リハビリ	外来 脳血管 リハビリ	運動器 リハビリ	呼吸器 リハビリ	廃用 リハビリ	がん リハビリ	認知症 リハビリ
大学病院(52施設)	50 (95.2%)	39 (75.0%)	51 (98.1%)	34 (65.4%)	52 (100%)	51 (98.1%)	50 (96.2%)	45 (86.5%)	10 (19.2%)
急性期病院(全て診療可, 回復期病棟なし)(91施設)	90 (98.9%)	76 (83.5%)	87 (95.6%)	48 (52.7%)	86 (94.5%)	84 (92.3%)	86 (94.5%)	72 (76.1%)	14 (15.4%)
急性期病院(全て診療可, 回復期病棟あり)(21施設)	20 (95.2%)	19 (90.5%)	21 (100%)	16 (76.2%)	21 (100%)	19 (90.5%)	20 (95.2%)	14 (66.7%)	4 (19.1%)
その他の急性期病院 (回復期病棟なし) (65施設)	48 (73.8%)	50 (76.9%)	52 (80.0%)	38 (58.5%)	56 (86.1%)	51 (78.5%)	51 (78.5%)	38 (58.5%)	5 (7.7%)
施設情報無記載の病院 (回復期病棟記載なし) (10施設)	2 (20.0%)	5 (50.0%)	4 (40.0%)	3 (30.0%)	5 (50.0%)	3 (30.0%)	5 (50.0%)	2 (20.0%)	2 (20.0%)

➤ 認知症に対するRH体制が不十分

数(%)

対応可能なリハビリテーション：脳卒中または心大血管疾患*入院例で、
心大血管疾患リハビリテーションと脳血管疾患リハビリテーションの両方が必要と思われる
患者に対して、診療報酬上の算定にかかわらず両リハビリテーションの可否

	心・脳どちらか1つ	心・脳両方	その他(無回答込)
大学病院 (52施設)	13(25.0%)	36(69.2%)	4(7.7%) (無回答1)
急性期病院(全て診療可, 回復期病棟なし) (91施設)	19(20.9%)	55(60.4%)	4(4.4%) (無回答1)
急性期病院(全て診療可, 回復期病棟あり) (21施設)	9(42.9%)	11(52.4%)	1(4.8%)
その他の急性期病院(回復期病棟なし) (65施設)	23(35.4%)	27(41.5%)	8(12.3%) (無回答5)
施設情報無記載の病院(回復期病棟記載なし) (10施設)	2(9.5%)	2(9.5%)	6(28.6%) (無回答4)

➤ 大学病院・急性期病院では脳血管疾患・心大血管の両リハへの対応可能施設が5～7割である

*心疾患・大動脈・末梢動脈疾患のいずれか

数(%)

対応可能なリハビリテーション：脳卒中または心大血管疾患*入院例で、併存疾患/症状のためのリハビリテーション**が必要と思われる患者に対して、診療報酬上の算定にかかわらずリハビリテーションの可否

	運動器リハ	呼吸器リハ	廃用リハ	がんリハ	認知症リハ	いずれか可
大学病院(52施設)	48(92.3%)	47(90.4%)	47(90.4%)	40(76.9%)	11(21.2%)	48(92.3%)
急性期病院(全て診療可,回復期病棟なし)(91施設)	71(78.0%)	75(82.4%)	74(81.3%)	51(56.0%)	10(11.0%)	83(93.6%)
急性期病院(全て診療可,回復期病棟あり)(21施設)	16(76.2%)	14(66.7%)	17(81.0%)	11(52.4%)	4(19.1%)	20(95.2%)
その他の急性期病院(回復期病棟なし)(65施設)	46(70.8%)	44(67.7%)	48(73.8%)	28(43.1%)	8(12.3%)	57(87.7%)
施設情報無記載の病院(回復期病棟記載なし)(10施設)	4(40.0%)	3(30.0%)	4(40.0%)	3(30.0%)	2(20.0%)	7(70.0%)

➤ 認知症に対するRHが不十分

*心疾患・大動脈・末梢動脈疾患のいずれか

**心大血管疾患,脳血管疾患,運動器,呼吸器,廃用症候群,がん,認知症リハビリテーション

数(%)

診療報酬上の算定にかかわらず施行可能なリハビリテーション*数

	リハビリ 1種	リハビリ 2種	リハビリ 3種	リハビリ 4種	リハビリ 5種	リハビリ 6種	リハビリ 7種全て
(入院疾患のみ)							
大学病院(52施設)	6(11.5%)	8(15.3%)	0(0.0%)	0(0.0%)	6(11.5%)	23(44.2%)	9(17.3%)
急性期病院(全て診療可, 回復期病棟なし) (91施設)	19(20.9%)	17(18.7%)	5(5.5%)	7(7.7%)	6(6.6%)	29(31.9%)	8(8.8%)
急性期病院(全て診療可, 回復期病棟あり) (21施設)	3(14.3%) (無回答1)	2(9.5%) (無回答1)	1(4.8%) (無回答1)	1(4.8%) (無回答1)	4(19.1%) (無回答1)	6(28.6%) (無回答1)	3(14.3%) (無回答1)
その他の急性期病院 (回復期病棟なし) (65施設)	20(30.8%) (無回答2)	7(10.8%) (無回答2)	2(3.1%) (無回答2)	5(7.7%) (無回答2)	6(9.2%) (無回答2)	16(24.6%) (無回答2)	7(10.8%) (無回答2)
施設情報無記載の病院 (回復期病棟記載なし) (10施設)	1(10.0%) (無回答5)	0(0.0%) (無回答5)	0(0.0%) (無回答5)	1(10.0%) (無回答5)	1(10.0%) (無回答5)	2(20.0%) (無回答5)	0(0.0%) (無回答5)

*心大血管疾患, 脳血管疾患, 運動器, 呼吸器, 廃用症候群, がん, 認知症リハビリテーション

まとめ(1)

リハビリ体制人員:

- ✓ 脳卒中センターと同様に、心臓リハビリテーション施設でも、大学病院、急性期病院(全て診療可, 回復期病棟なし), 急性期病院(全ての診療可, 回復期病棟あり), その他病院(回復期病棟なし), 施設情報無記載の病院とも、言語聴覚士数が少ない。
- ✓ いずれの病院も専門の脳卒中・心臓病に特化した専従/専任看護師、合併症に対する看護師、リハビリ専門職がほぼいない。
- ✓ いずれの病院も認知症リハへの対応が困難である。
- ✓ 複合疾患に対応困難施設では、入院/外来心大血管リハへの対応が困難である。

複合リハビリ:

- ✓ 大学病院、急性期病院(全て診療可, 回復期病棟なし), 急性期病院(いずれかの診療可, 回復期病棟あり)では、心大血管疾患リハと脳血管疾患リハの両リハへの対応が比較的困難である。
- ✓ いずれの病院も併存する「認知症」へのリハ対応は難しい。
- ✓ 施設情報無記載病院では、併存する「がん」へのリハ対応は難しい。
- ✓ 大学病院・急性期病院では、他の施設と比べて複合リハとして6種リハまで施行できる割合が高い。

まとめ(2)・結語

複合RHができない理由:

- ✓ 対応可能な施設が少ない, 主病名以外の疾患管理が不可能である, マンパワー, 施設認定基準, 診療報酬など, さまざまな問題を解決する必要がある.

複合RHが必要な患者の転院:

- ✓ 大学病院では転院までに時間を要することが多いが, 概ね回復期RH病院/病棟に転院しているようである.

患者/家族指導/支援状況:

- ✓ 性生活, 心理面, 一次救命処置へのサポートが不足している.
- ✓ 心理面の充実を図る必要性もある.

検討が必要と考えられること:

- ✓ STの充足
- ✓ 専従/専任看護師, 資格を有する看護師の充足
- ✓ 認知症RHの対応
- ✓ 「がん」「認知症」併存患者の複合RH対応
- ✓ 複合RH対応施設数の増加, 人員充足, 施設認定基準および診療報酬の見直し